

平成30年度「北海道みんなの日（愛称：道みんなの日）」関連の各種事業実績

本年は北海道命名150年にあたることから、150年事業と一体的に取組を展開し「道みんなの日」の浸透・定着を図ることとし、道立・市町村立施設の無料開放、市町村・民間企業・各種団体等による各種事業など、北海道全体で「北海道みんなの日」を記念する取組が実施されました。

	道	市町村	包括連携協定締結企業・団体等
施設の無料開放	道立近代美術館や北海道博物館、ネイパル、北海道立総合体育センター（北海きたえーる）ほか、22施設の無料開放	アイヌ文化交流センター（札幌市）、岩見沢郷土科学館、網走市総合体育館、銀河の森天文台（陸別町）ほか、29施設の無料開放	
関連事業・協賛事業	<ul style="list-style-type: none"> ・道内公立学校における北海道の歴史・文化等に関するふるさと教育（小・中学生向け教材作成） ・松浦武四郎特別展（博物館） ・「道みんなの日」パネル展（本庁、各振興局） ・ホッカイドウ競馬冠レース（北海道みんなの日賞）の開催 ・愛食フェア（赤れんが庁舎前）を「道みんなの日」から開催 <p style="text-align: right;">など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館での特設コーナーの設置、資料の展示等（帯広市ほか） ・豊平館での記念講座、円山動物園での記念企画展（札幌市） ・松浦武四郎パネル展の開催（新十津川町） ・天塩川100マイル国際カヌーツーリング大会（美深町） <p style="text-align: right;">など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・記念セール・イベントの実施（ローソン、セブンイレブン、モスバーガー、札幌丸井三越、三省堂書店、ラッキーピエロ、どさんこプラザ、北海道商店街振興組合連合会、北海道お土産探検隊） ・日帰り周遊記念切符の販売（JR北海道） ・花の種子の無料配布（オホーツク紋別空港ビル） <p style="text-align: right;">など</p>
PR事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ポスター掲出、チラシ配布、ノベルティ配布（道・市町村関連施設、小中高校、包括連携協定締結企業、各種イベント等） ・街頭大型ビジョン、デジタルサイネージ、銀行ATM、自動販売機電光掲示板での表示 ・店内放送、航空機内アナウンス、地上デジタルデータ放送、防災無線、電話保留音による周知 ・広報紙、新聞紙面広告、機関紙、自社チラシ、カレンダーへの掲載 ・ホームページ、Facebook、ブログ、ツイッター等を使用した情報発信 <p style="text-align: right;">など</p>		